



十勝支部 支部長  
宮澤 英雄

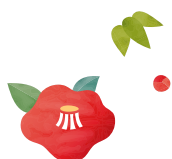
新年明けましておめでとうございます。

日ごろより、みなさまには当支部の事業運営に際し格別のご厚情を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症についてのさまざまな制限がようやく緩和されました。当支部においても、年度当初に計画した各種の事業は、概ねコロナ前の姿に戻り実施できつつあります。特に、対面での相談会に多くの方々にご来場なさるようになったことを、素直に安堵しているところです。

私が通院している病院の窓口でも、健康保険証の代わりにマイナンバーカードを提示する方を多く見かけるようになりました。今後もさまざまな場面で行政手続のデジタル化が進んでいく中、私たち行政書士自身にもデジタル化への対応が求められています。私たち行政書士は、他の専門士業と比べて多くの市町村で活躍していることが特長のひとつだと思います。みなさまの身近な所で、日常生活やビジネスについて幅広くお役に立てるよう、支部としても研修事業の実施や会員のフォロー、並びに非行政書士行為への的確な対応などに取り組んでまいります。

結びとなりますが、本年も「地域住民のために、支部会員のために、北海道会とともに」を念頭に、支部理事一丸となって事業運営に努めてまいります。みなさまの益々のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。



苫小牧支部 支部長  
秋山 充

新年明けましておめでとうございます。

北海道行政書士会会員の皆様には、日頃より当支部へのご支援ご協力賜り誠にありがとうございます。

昨年は、「withコロナ」として行動する大変な1年でした。対面の会議、行事、宴会の多くが復活し、会員みんなが本当に忙しくなったことを実感しました。苫小牧支部でもコロナ前に戻していく作業が始まりました。イオンモール苫小牧での社会保険労務士会合同の無料相談会、会員の親睦を深めるボウリング大会、室蘭・日高支部との三支部合同研修会と次々に復活させることが出来ました。あまりに久しぶりのことで、関係各所との協議、古い書類の確認等支部役員、支部会員のみんなの協力がなければ投げ出したかったです。本当に・・・

イオンモール苫小牧での無料相談会では、「たくまくん」も登場し、子供たちがたくまくんの周りに集まる光景を数年ぶりに見れたことは支部長の立場だけでなく行政書士としても嬉しかったです。そこには行政書士になりたいという高校生も来てくれました。自分の経験を伝え支部長として苫小牧での開業をお願いしておきました。

復活させた行事も多いですが、コロナ期間中も続けていた毎月1回の無料相談会は、変わらず多くの予約が入る状態です。相談員を増やして時間の延長や日程の追加を行う予定です。

結びとなりますが、北海道行政書士会会員の皆様のご健勝と事務所の益々のご発展を心よりお祈り申し上げるとともに、本年も当支部への変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。